

## 富山県（平成23年度）

この記念貨幣は、「立山・黒部」の自然と人間の関わり ～信仰・砂防・発電・観光～」をテーマに、発行されるものです。記念貨幣の表面は、雨晴海岸から望む富山湾越しの立山連峰をデザインしています。

### ※立山連峰

雄山（標高 3,003m）、大汝山（標高 3,015m）等からなる「立山」と、劔岳（標高 2,999m）、薬師岳（標高 2,926m）等の山々の総称であり、富山県の象徴とされる。

### ※雨晴海岸

高岡市にある富山県の代表的な景勝地。海越しに 3,000 メートル級の山々を眺めることができる。「雨晴」の名称は、源義経が奥州へ落ち延びる途中、にわか雨が晴れるのを待ったとの伝説に基づく。

## 鳥取県（平成23年度）

この記念貨幣は、「鳥取砂丘、浦富海岸に代表される山陰海岸の景観」をテーマに、発行されるものです。記念貨幣の表面は、鳥取砂丘と山陰海岸の千貫（浦富）松島（浦富）海岸）をデザインしています。

### ※鳥取砂丘

日本海に面する東西約 16km、南北約 2km の日本を代表する海岸砂丘であり、国の天然記念物に指定されている。大きく窪んだ「すりばち」と呼ばれる地形や、風によって作られる「風紋」と呼ばれる模様が有名。

### ※千貫松島

千貫松島は、国の名勝及び天然記念物に指定されている浦富海岸における代表的な景勝地。その洞門の頂には、松が自生し、江戸時代の鳥取藩主が「我が庭にこの岩つきの松を移すことができた者には銀千貫を与える」と言ったことからこの名がついたとされる。

（鳥取砂丘、浦富海岸を含む山陰海岸国立公園を中心とした、鳥取県から京都府までの東西約 110 km のエリアの「山陰海岸ジオパーク」が、平成 22 年 10 月 4 日、世界ジオパークネットワーク（GGN:Global Geoparks Network）に加盟認定されました。）

## 熊本県（平成23年度）

この記念貨幣は、「阿蘇」をテーマに、発行されるものです。記念貨幣の表面は、草千里ヶ浜から望む中岳（阿蘇五岳の一つ）をデザインしています。

### ※中岳

中岳は、世界最大級のカルデラをもつ「阿蘇」の代表的な山の一つであり、高岳、根子岳、烏帽子岳及び杵島岳と合わせ「阿蘇五岳」、あるいは「阿蘇山」と呼ばれる。中岳は現在も噴煙を上げており、「火の国」熊本の象徴的存在となっている。

### ※草千里ヶ浜

烏帽子岳の側火山として活動した草千里ヶ浜火口の跡。美しい草原が広がり、放牧地としても利用されている。